

問題解決能力を高める「職場の事例全書101」

●受講期間 3ヵ月

●受講料 22,000円

■テキスト特大活用版1冊 ■添削レポート3回(Web提出可)

マネジメントの全領域をカバーする101のケースで問題解決能力を高める 実務上の課題が体系化されており、応用のきくケーススタディーができる 建前論ではなく、本音でリーダーの直面する問題、課題に明快な解を示す すぐ引用できる、真似して実践できる

マネジメント実務の処方箋になっている

●第1単元

仕事の基本と リーダーの責任・権限 [姿勢・スタンス/基本事例33]

- ・プロのマネージャーとは(管理者の仕事)
- ・部下は上司の背中の何を見ているか
 - (リーダーの器・人望)
- ・部下に自分の方針をどう伝えるか
- (リーダーのスタンス) ・フラットな組織でのリーダーシップ
- (プロジェクトチーム)
- 成果主義の中での仕事の評価
 - (目標管理と評価)
- ・職場のあるべき姿をどう設計するか…全33講

●第2単元

指導の方法と 育成の知恵 [指導・育成/活用事例34]

- ・「僕のせいじゃありません」(新入社員の指導) ・燃えない中堅社員へのジレンマ
- ・燃えない中堅社員へのシレンマ (中堅社員の指導)
- ・雑巾掛けのできない先輩社員
- (中高年社員の指導) ・トラブルメーカーの開き直り
- ・トラフルメーカーの用き直り (スペシャリストの指導)
- ・壁にぶつかっている後輩への助言
- ・仕事を任せたリーダーに対する支援…全34講

(注意のポイント)

●第3単元

スキルの活用と 啓**発の実**行

[革新・行動/実践事例34]

- ・無口な若者の本音をどう引き出すか (対人姿勢)
- 部下の悩みを聞くのがこわい
 - (カウンセリング・マインド)
- ・三人寄れば文殊の知恵は正しいか
- (設定型の問題)
 ・タフ・ネゴシエーターとの交渉(交渉の実際)
- ・危ない取引先からの誘惑(倫理・モラル)
- ・いつも一方的になってしまう対話
 - (説得の実際)…全34講

一般社団法人日本監督士協会